

ビオトープで自然体験 命の大切さ学ぶ機会に



ビオトープの竹垣を改修

を通して草刈り・剪定等を計画的に管理し美しく維持されています。昨年は八年ぶりに古くなった竹垣をボランティアの手で新しく取り替えました。

子どもたちにとって、自然の仕組みを体験し命の大切さを学ぶだけでなく、他者への思いやりの心を学ぶことができます。毎年ボランティアの方に教わり田植え・稲刈り・脱穀等の体験をします。

また、自然体験学習として専門家の方から水質や生態系を学び調査観察をすることで、自然環境に対する

理解を深め見聞を広めることに役立っています。このようなビオトープは交流や憩いの場としても活用され、様々な立場の関係者が関わって成り立っています。

幼い頃のビオトープでの体験が懐かしい思い出になることを願って、今後も婦人会として協力をしながら環境学習の支援をしてまいります。

歴史ある寺社や建物丘陵地では果樹栽培

野生の生き物が暮らしている場所を意味する。自然体験学習として、子どもたちが自然に触れられる貴重な場になっている。

※ビオトープとはドイツ語で「いろいろな

を東西に走る赤穂線を中心に、北には、点在する丘陵のまわりに水田が広がっています。

雄神には吉井川の最も下流にある鴨越し堰があり、農業用水はもちろん工業用水の水路が何本も流れているところから「水路の心臓部」と言われています。

また、明治のころか

を東に走る赤穂線を中心に、北には、点在する丘陵のまわりに水田が広がっています。

雄神には吉井川の最も下流にある鴨越し堰があり、農業用水はもちろん工業用水の水路が何本も流れているところから「水路の心臓部」と言われています。

また、明治のころか

を東に走る赤穂線を中心に、北には、点在する丘陵のまわりに水田が広がっています。

雄神には吉井川の最も下流にある鴨越し堰があり、農業用水はもちろん工業用水の水路が何本も流れているところから「水路の心臓部」と言われています。

また、明治のころか

【牡蠣(カキ)】
様々な栄養素を豊富に含むことから、「海のミルク」とも呼ばれるカキ。我々が普段食しているのは「真牡蠣(マガキ)」で、冬に旬を迎えます。「R」のつかない月はカキを食べるなどと言われていますが、これは、春から夏にかけてがカキの産卵期であるため、味が悪くなるうえに、食中毒を起す恐れがあります。例外はイワガキで、8月頃が旬とされています。

殺菌処理を施している生食用を使うようにしてください。「生食用」と「加熱用」は鮮度の違いではありません。生食の際はご注意ください。

なお、生食する場合は出荷前に浄化・



岡山中央卸売市場

学区・地区のレポート 岡南

岡南学区は岡山市の中心部にあり、交通量も多く、また、近くに旭川や西川(枝川)が流れているので遊ぶには危険なため、子どもたちに安心して親しめる自然を身近に感じたいとの思いから、平成十六年に岡南小学校にビオトープが造られました。

ビオトープはPTAや地域の社協ボランティアの方々により年間



自然体験学習の様子

雄神学区は、岡山市の東部を流れる吉井川に接していて、世帯数千二百戸の小さな学区です。学区の南は西大寺に接していて、この辺りは、明治末期まで吉井川の水上輸送で栄えました。また、学区



鶯梅院

を東に走る赤穂線を中心に、北には、点在する丘陵のまわりに水田が広がっています。

雄神には吉井川の最も下流にある鴨越し堰があり、農業用水はもちろん工業用水の水路が何本も流れているところから「水路の心臓部」と言われています。

また、明治のころか

を東に走る赤穂線を中心に、北には、点在する丘陵のまわりに水田が広がっています。

雄神には吉井川の最も下流にある鴨越し堰があり、農業用水はもちろん工業用水の水路が何本も流れているところから「水路の心臓部」と言われています。

また、明治のころか

学区・地区のレポート 大野

大野学区婦人会は、八十歳以上の方への記念品配布とドームで行われる敬老会参加のお手伝いを第一に考え、少人数で活動しています。

ところが、新型コロナウイルス感染症拡大により昨年に続き今年も敬老会は開催出来ませんでした。もちろん、婦人会の豊かで潤いのある町づくり活動も躊躇しています。

そんな中「小学校の夏休みラジオ体操がな



野外で元気よくラジオ体操する子ども達

早起きが得意でまだまだ元気な長寿会の方々にも賛同を頂き協力しています。普段見えないおじいちゃんに「おはようございます」と声をかけられ、目をすりながら「おはようございます」とあいさつです。また、未就学児がママ手作りのハンコカードを首にかけ、恥ずかしそうに参加している姿は思わず顔がほころびます。

学区・地区のレポート 足守

まず、地元的生活を見直そうということ、足守駐在所の山田洋平巡査長をお招きし、交通安全・防犯などを中心に、講話をしていただきました。

岡山県の人には「ウイソク」を出さない「信号機のない横断歩道に人がいるとき、車は止まらないことが多い」

「車のバックは、十分注意すること」「自転車の保険加入(岡山市条例)」などのお話を聞いていただき、普段の生活を見直す機会になりました。また、学区内の事件発生状況の報告、道路標識などの場所にあるか、何の標識かをクイズ形式で問いかけてくださり、関心をもち、安心な生活を送ることを目指しました。

特殊詐欺については、昨年、岡山市内

五箇程度の被害がありました。(足守学区副会長・田淵康江)

「一車はバックは、十分注意すること」「自転車の保険加入(岡山市条例)」などのお話を聞いていただき、普段の生活を見直す機会になりました。また、学区内の事件発生状況の報告、道路標識などの場所にあるか、何の標識かをクイズ形式で問いかけてくださり、関心をもち、安心な生活を送ることを目指しました。

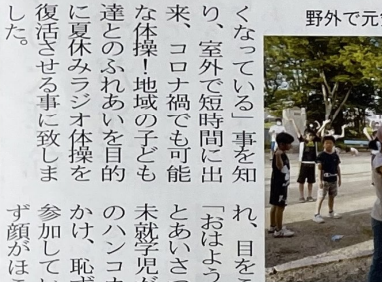
特殊詐欺については、昨年、岡山市内

学区・地区のレポート 大野

大野学区婦人会は、八十歳以上の方への記念品配布とドームで行われる敬老会参加のお手伝いを第一に考え、少人数で活動しています。

ところが、新型コロナウイルス感染症拡大により昨年に続き今年も敬老会は開催出来ませんでした。もちろん、婦人会の豊かで潤いのある町づくり活動も躊躇しています。

そんな中「小学校の夏休みラジオ体操がな



野外で元気よくラジオ体操する子ども達

早起きが得意でまだまだ元気な長寿会の方々にも賛同を頂き協力しています。普段見えないおじいちゃんに「おはようございます」と声をかけられ、目をすりながら「おはようございます」とあいさつです。また、未就学児がママ手作りのハンコカードを首にかけ、恥ずかしそうに参加している姿は思わず顔がほころびます。

学区・地区のレポート 足守

まず、地元的生活を見直そうということ、足守駐在所の山田洋平巡査長をお招きし、交通安全・防犯などを中心に、講話をしていただきました。

岡山県の人には「ウイソク」を出さない「信号機のない横断歩道に人がいるとき、車は止まらないことが多い」

「車のバックは、十分注意すること」「自転車の保険加入(岡山市条例)」などのお話を聞いていただき、普段の生活を見直す機会になりました。また、学区内の事件発生状況の報告、道路標識などの場所にあるか、何の標識かをクイズ形式で問いかけてくださり、関心をもち、安心な生活を送ることを目指しました。

特殊詐欺については、昨年、岡山市内

五箇程度の被害がありました。(足守学区副会長・田淵康江)

「一車はバックは、十分注意すること」「自転車の保険加入(岡山市条例)」などのお話を聞いていただき、普段の生活を見直す機会になりました。また、学区内の事件発生状況の報告、道路標識などの場所にあるか、何の標識かをクイズ形式で問いかけてくださり、関心をもち、安心な生活を送ることを目指しました。

特殊詐欺については、昨年、岡山市内

毎週金曜に「もも太郎体操」

福田公民館では毎週金曜日12時~12時35分に、1階ロビーで「あっ晴れ!もも太郎体操」を行っています。岡山市の健康施策「健康市民おかやま21」の地域推進団体「すこやか福田」が運営を担い、地域のみならず、継続的な運動習慣を持つ場となっています。「あっ晴れ!もも太郎体操」は、岡山市ふれあい介護予防センターが考案した誰でも安全にできる体操です。コロナ禍で活動ができない時期もありましたが、マスクをつけたままでも行える「お口の体操」を工夫するなどして実施しています。申込不要、参加費無料ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。問い合わせ先:岡山市立福田公民館 TEL086-282-3773 岡山市南区古新田1186

